



2025 年度

1/23(金)

世界の料理



今月のメニュー

対象児：3～5歳児

国名：インド

料理名：バターチキンカレー



今回世界の料理はインドです。メイン料理は、インドの主食として食べられているナン、バターチキンです。いつも食べているカレーとは具や大きさ、味の違いを感じながらも、カレー味ということもあり喜んで食べていました。ナンに沢山の具を載せてピザのように食べたり、パンのような感覚でちぎって食べた子もいました。手で食べる文化があることを初めて知った子もいましたが、知っている食べ方や食べやすいよう工夫する姿も見られました。国や食事マナーの違う文化を知り、親しみを感じたようにも思います。これからも食体験を通して食の美味しさ・楽しさを体感していきたいと思います。トレーには国旗や象のイラストを載せており会話も弾み、よく食べていました。園長 小川



2025 年度

11/25(火)

世界の料理



今月のメニュー

対象児：3～5歳児

国名：タイ

料理名：カオマンガイ&ヤムウンセン



本日の世界の料理はタイのカオマンガイ&ヤムウンセンです。鶏肉と鶏のだしを使った炊き込みご飯。日本では、チキンライスというとトマト味が定番ですが、タイでは鶏出汁をしっかりとしみ込みこませたライスで、チリソース、ショウガソース、醤油ソースなどを用いています。今回は、食体験として、醤油ベースのカオマンガイの味わいを楽しみました。ヤムウンセンはタイ語で「ヤム（和える）」+「ウンセン（春雨）」という意味があります。レモンを用いて甘酸っぱい春雨サラダでしたが、子ども達の箸も進んでおり、美味しく食べていました。子ども達は、タイ料理といって思い浮かぶほどの馴染みはないようでした。今回の食体験を通して、各国により味付けの違いや特徴を知り、見て、食べて、味わう貴重な体験になりました。 園長 小川



2025 年度

10/9(木)

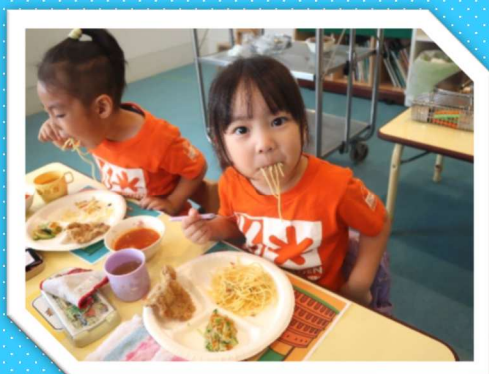
世界の料理

今月のメニュー

対象児：3～5歳児

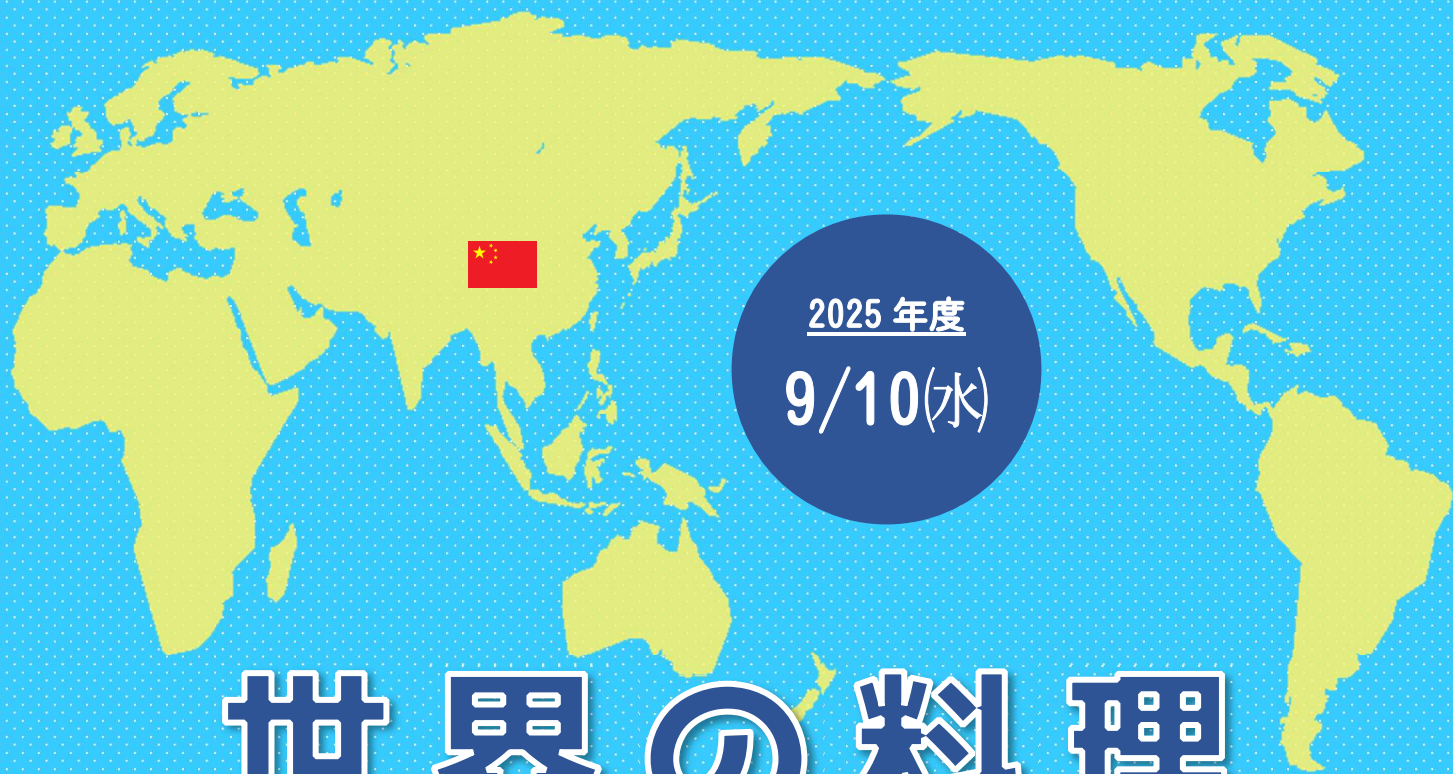
国名：イタリア

料理名：ペペロンチーノ&コトレッタ&
ミネストローネ



今回の世界の料理はイタリアです。子ども達も好きなパスタ、ペペロンチーノです。一般的に使用する唐辛子を控えましたが「これ辛いやじゃない?」と初めから疑いの目線がありつつも、赤いのはパプリカで…と話すと「良かった～」と安堵し、口に運んでいました。コトレッタは、イタリアのトンかつとも言われており、「おいしそう」とかぶりついていました。ミネストローネはイタリアの家庭料理で、時々給食にもでることもあり、よく進んでいました。給食での主食はごはんが多いので、フォークで食べる文化の洋食や食具について紹介をしました。近年、和洋中と様々な食事に親しめるようになり、食具については浸透している様子でした。食事トレーの国旗&イラストに親しみをもち楽しく食事できました。

園長 小川



2025 年度

9/10(水)

世界の料理



今月のメニュー

対象児：3～5歳児

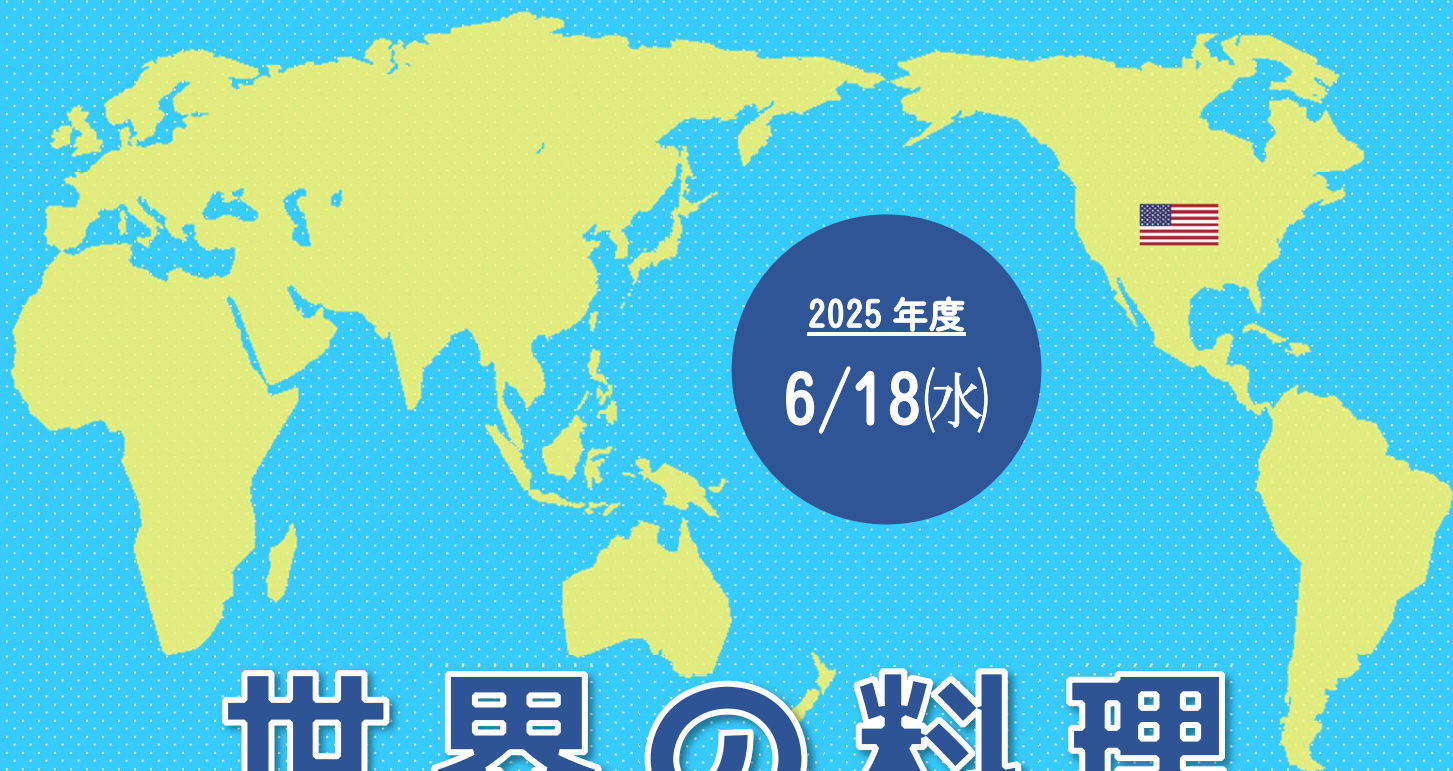
国名：中国

料理名：酢豚&ワンタンスープ



本日の世界の料理は中国の酢豚&ワンタンスープ、その他に春雨サラダも提供しました。子ども達にとって中国が身近に感じられるほど様々な料理があります。昨年度に提供したラーメン、餃子なども中華料理で人気です。今日は、家庭料理としてもおなじみの肉団子の酢豚、春雨サラダのおかずがよく進み食べていました。ワンタンスープは、箸で掴みにくい様子もありましたが、ボリュームもあり、汁で伸びてしまったワンタンも、大きな口を開けて食べる子が多かったように思います。世界の国に親しみが持てるよう、食事トレーには、中国の言葉や世界遺産&パンダなどの動物のイラストを載せ、視覚的に楽しめるようにしました。「パンダだね」と「ラーメンも中国なんだね」と会話も弾み、料理を喜んで食べていました。

園長 小川



世界の料理

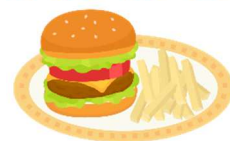
今月のメニュー



対象児：3～5歳児

国名：アメリカ

料理名：ハンバーガー＆フライドポテト



第1回目の世界の料理はアメリカのハンバーガー＆フライドポテトです。子ども達が好きなファーストフードとしてお馴染みのセットで提供。ハンバーグ、レタス、トマト、チーズを挟み込み、ハンバーガーにして食べました。苦手な野菜を抜き取り別にして食べる子もいましたが、ハンバーグは手作りでやわらかくジューシーですし、ハンバーガーならレタスやトマトも食べられると挟んで食べる子もいました。トレーには、自由の女神像などの建造物、国旗など、アメリカの象徴であるイラストシートを乗せ、見て楽しく親しみやすい工夫を行いました。子ども達の会話の中で「みて」「ABC」と楽しげでした。近年、日本でも和食、中華、洋食と食でも楽しめる世の中です。料理をはじめ文化に興味をもつ機会になればと思います。

園長 小川